九州運輸局メールマガジン 平成２５年1月２４日　第２００号
～九州の明日を拓く運輸と観光～
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/

◆ 目 次
１ 九州運輸局ホームページアップ情報（1月１７日～1月２３日掲載分）
・各種情報
・報道発表
・お知らせ
２ 現場リポート
・～交通安全祈願祭に参加しました～
・「おもてなしフォーラム２０１３in九州」に出席しました

―――　１　九州運輸局ホームページアップ情報 ――――――
（1月１７日～1月２３日掲載分）

------- **各種情報** --

《入札・契約情報》
◆工事入札公示（平成２５年1月１８日分）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#KOUJITOU_UKEOI
◆企画競争実施公示（平成２５年1月２３日分）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list2.html#KIKAKU_KOUJI

《九州のうんゆ》
◆九州のうんゆ（平成２４年１０月分）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kyushuunyu/body.htm

《行政処分状況》
◆一般乗合旅客自動車運送事業者の行政処分状況（平成２４年１２月分）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/noriai/pdf/noriai24_12.pdf
◆一般貸切旅客自動車運送事業者の行政処分状況（平成２４年１２月分）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/kasikiri/pdf/kasikiri24_12.pdf
◆一般乗用旅客自動車運送事業者の行政処分状況（平成２４年１２月分）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/jyouyou/pdf/jyouyou24_12.pdf
◆一般貨物自動車運送事業者の行政処分状況（過積載を除く）
（平成２４年１２月分）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/KAMOTU/pdf/kamotu24_12_1.pdf
◆一般貨物自動車運送事業者の行政処分状況（過積載に限る）
（平成２４年１２月分）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/KAMOTU/pdf/kasekisai24_12.pdf
◆一般乗合旅客自動車運送事業の累積違反点数が２０点を超える事業者状況
（平成２４年１２月末現在）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/noriai/noriai24cho.htm

◆一般貸切旅客自動車運送事業の累積違反点数が２０点を超える事業者状況
（平成２４年１２月末現在）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/kasikiri/pdf/kasikiri24cho_12.pdf
◆一般乗用旅客自動車運送事業の累積違反点数が２０点を超える事業者状況
（平成２４年１２月末現在）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/jyouyou/pdf/jyouyou24cho_12.pdf
◆一般貨物自動車運送事業の累積違反点数が２０点を超える事業者状況
（平成２４年１２月末現在）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/KAMOTU/pdf/kamotu24cho_12.pdf

------- 報道発表 ---
◆九州の魅力的な観光地をシンガポールの旅行会社にＰＲします！
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2013-0117-kokusai.pdf
◆韓国旅行会社を招請し「観光列車の旅をテーマとした」九州観光をＰＲします！
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2013-0117-kokusai2.pdf
◆台湾のマスコミ関係者を招請し、九州観光の魅力を PR！
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2013-0117-kokusai3.pdf
◆タイの旅行会社に九州観光の魅力を PR！～環境学習プログラムも提案！～
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2013-0117-kokusai4.pdf
◆「災害物流セミナー」を開催！！
～東日本大震災から学ぶ官民連携による備えとは～
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2013-0117-butsuryu.pdf
◆ＭＩＣＥシンポジウム in 九州を福岡にて開催します！！
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2013-0122-kokusai2.pdf
◆東九州の魅力的な観光地を韓国の旅行会社等にＰＲします！
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2013-0122-kokusai.pdf

-------お知らせ ---
◆「公共交通事業者による被害者支援計画作成ガイドライン（案）」に対する
ご意見の募集について
http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=155130101
◆平成２４年度自動車点検整備推進運動強化月間実施結果について
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001_022/pdf/2013-01-21-seibi.pdf
◆平成２４年度整備管理者選任前研修の開催について
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001_022/pdf/2013-0117-hoan.pdf

２　現場リポート

◆～交通安全祈願祭に参加しました～

平成２５年１月１０日（木）、宗像大社において財団法人福岡県交通安全協会主催の「平成２５年交通安全祈願祭」に参加しましたので、お知らせします。
午前１１時　寒風吹く中、宗像大社祈願殿において、宮司の祝詞に始まり、玉串奉奠と滞りなく進行しました。

牛嶋支局長・宗像警察署長をはじめ参加者（１２団体５４名）全員、今年１年の交通安全を心から願いました。

【福岡運輸支局】

◆「おもてなしフォーラム２０１３in 九州」に出席しました

平成２５年1月２３日（水）に熊本市で九州観光推進機構（福岡市）さんの主催で開催された「おもてなしフォーラム２０１３in 九州」に出席してきましたので、今回その模様をご報告します。

このフォーラムは、同機構の人材育成事業の一つで、今回は観光に携わる現場担当者や経営者・管理者など様々な方々を対象に「おもてなし」の重要性について、理解を深めていただくために「基調講演」と「分科会」で構成され、参加者は概ね３００人程でした。基調講演は、実家が老舗料亭で、三越とディズニー（米国）で「おもてなしの心」を磨かれた上田比呂志氏による「ディズニーと三越で学んできた日本人にしかできない『気づかい』の習慣」と題したお話があり、分科会は、（1）『中国人観光客の迎え方』、（２）『五感に訴えるおもてなしの心』、（３）『おもてなしの見える観光まちづくり～迎える側と旅行者側の評価のズレを解決するおもてなし～』、（４）『自己啓発･自己改革でおもてなし向上を！』の４分科会が用意され、各参加者は基調講演後に興味のある分科会に移動しました。

このフォーラムで印象の深かった上田氏の基調講演について、次のように取り纏めてみました。

・おもてなしの根っこにあるのは気づかいの心
・気づかいとは日常の心のあり方
　・・・会社のまごころやおもてなしの理念を具体化するためには、社員一人一人が考えて行動しなければならない。
　・・・社員一人一人が自らの感性を磨き、お客様や身の回りの方と感動を分かち合うことで相手を思いやる感性を育てる（心力を磨く＝心のあり方)。これが「おもてなしの心へと繋がる。
　・・・日本人の「相手を慮る心」からくるマニュアルを超えたところのサービスの実現
・スキルに「人に喜んでもらうにはどうしたらよいか」という意識が加わると応用がきく
・五感のうち「視覚」からの情報が一番多く脳神経に伝達する。（伝達率８３％）
・おもてなしの基本は、笑顔（顔の表情）
・スタッフ全員のいい笑顔は「自分自身の喜び（｢人を喜ばせる」喜び)」から
・喜びは皆で分かち合うことで掛け算になり、問題は皆で取り組むことで割り算になる
・人づくり、仲間づくり、組織づくりが大きな成果をもたらす

●まとめ

おもてなしを実現するためには、心力（心のあり方)、能力（スキル)、組織力

（仕組み）が一体となることが大切。

最後に、私は九州運輸局では「交通施策」と「観光施策」の部署に勤務し、九州地方整備局への出向時には建政部で「都市計画や景観行政、新たな公（新しい公共）によるコミュニティーづくり」を担当し、二つの役所でともに「まちづくり」という共通項で管内の行政の方々や地域の方々に接してまいりました。今回、上田氏のお話を聞きし、人を喜ばせるためにこれからもっと自分を磨き、多くの人や組織と連携して「住んでよし」、「訪れてよし」、「環境によし（持続的なまち）」のまちづくりに貢献したいなと改めて思いました。

※「九州観光推進機構」さんをご存じない方のために
機構さんは、平成１７年４月に九州の地方公共団体や経済団体、民間会社等が九州の観光素材を活かした観光まちづくりの推進や人材の育成、国内・海外からの観光客誘致により九州全体の観光振興に取り組む目的で設立された団体です。
私ども九州運輸局は、機構さんと連携して九州の観光振興に取り組んでいます。

＊当日の模様は下記のＵＲＬからご覧いただけます。
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_200_2.pdf

【熊本運輸支局　首席運輸企画専門官（総務企画担当）松野完治】

////////　編集部より //
子供の頃、車酔いするのにボンネットバスや機関車が好きでした。自分の好きな乗り物に扮して友達と遊んでいた記憶があります。
突然思い出したのは、劇団ギンギラ太陽’s の舞台を見たからです。
その舞台では、街にある乗り物や建物が「かぶりモノ」として表現されていました。デパートやバスに顔があり、表情があり、感情があるのです。
子供の頃は車を見て、どの車の顔が好きだと言い合ったり、建物の窓を目に見立て顔を想像しては楽しんでいたなぁと思い出しました。
物語は、地元福岡が題材で身近なテーマなので親近感も倍増です。
消えかかっていたモノの存在を知り、少し切なくなるのは年のせいかも。
顔だけで見ていた子供の頃より、歴史を知り、携わった人々の感情が加わると街が動き出す感覚になります。
「物語を知るとお金のかからない都市活性化となる」という劇団主宰大塚ムネト氏の言葉が心に響きました。

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。
編集部では、運輸と観光行政に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。
//

■本メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/top.html

■本メールマガジンの配信中止やメールアドレスの変更などはこちらから
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou_mail.html
■九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）
mail : mm-kyushu@qst.mlit.go.jp
Tel　: 092-472-2312　Fax : 092-471-7192